

みずほCustomer Desk Report 2019/07/23 号 (As of 2019/07/22)

市場営業部 為替営業第二チーム

[昨日の市況概要]

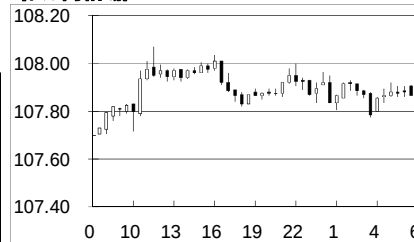
	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値	107.99
TKY 9:00AM	107.83	1.1218	120.96	GBP/USD	AUD/USD
SYD-NY High	108.07	1.1225	121.15	1.2510	0.7043
SYD-NY Low	107.70	1.1207	120.88	1.2518	0.7058
NY 5:00 PM	107.87	1.1209	120.91	1.2456	0.7031
				1.2479	0.7036
NY DOW	27,171.90	17.70	日本2年債	-0.2000	0.00bp
NASDAQ	8,204.14	57.65	日本10年債	-0.1400	0.00bp
S&P	2,985.03	8.42	米国2年債	1.8144	▲0.90bp
日経平均	21,416.79	▲50.20	米国5年債	1.8039	▲1.16bp
TOPIX	1,556.37	▲7.59	米国10年債	2.0491	▲0.70bp
シカゴ日経先物	21,390	120	独10年債	-0.3465	▲2.15bp
ロンドンFT	7,514.93	6.23	英10年債	0.7075	▲2.50bp
DAX	12,289.40	29.33	豪10年債	1.3330	▲1.15bp
ハンセン指数	28,371.26	▲394.14	USDJPY 1M Vol	6.01	▲0.15%
上海総合	2,886.97	▲37.23	USDJPY 3M Vol	6.09	▲0.21%
NY金	1,426.90	0.20	USDJPY 6M Vol	6.26	▲0.13%
WTI	56.22	0.46	USDJPY 1M 25RR	-1.10	Yen Call Over
CRB指数	178.55	▲0.04	EURJPY 3M Vol	6.19	▲0.15%
ドルインデックス	97.26	0.11	EURJPY 6M Vol	6.58	▲0.08%

東京	東京時間のドル円は107.83レベルでオープン。日経平均株価の下落と共にドル円も107.72まで下落するも、公示仲値に向けたドル買いフロー等を受け反発。その後もドル買いの流れは継続し、108円を上抜け108.07をつけた。しかし更なる上値追いにはならず、107円台後半で方向感なく推移し108.01レベルで海外へ渡った。(東京15:30)
ロンドン	ロンドン市場のドル円は108.01レベルでオープン。特段目新しい材料のない中、107.82から108.01の狭いレンジで推移。107.95レベルでNYに渡った。ポンドドルは1.2496レベルでオープン。次期首相有力候補ボリス・ジョンソン氏の「合意なき離脱」も辞さない姿勢への反発から、与党保守党のダウカン英外務担当閣外相が辞任したことが相場場の重石となった。1.2457まで下落し、そのままNYに渡った。(ロンドン・トルグリ 00531 444 179 北原)
ニューヨーク	海外時間にドル買いが強まり108.07まで戻したドル円は、107.95レベルでNYオープン。トランプ大統領の利下げへ圧力を掛けるような発言や、ムニューシン財務長官とライトハイザー通商代表が来週訪中する可能性とのヘッドラインが伝わる中、ドル円は107.84まで下落する。その後「議会とホワイトハウスが2年間の債務上限の引き上げで合意に近づいている」とのヘッドラインを受け、107.96まで戻すものの、今週のECB理事会で利下げに関してなんらかの言及があると思惑や、一部では利下げが発表されとの見方が強まり、独金利が低下する中、米金利も低下し、ドル円は107.78まで下落する。終盤に掛けては狭いレンジでの推移が続き、107.87レベルでクローズした。一方、ECB理事会を今週木曜に控え、ユーロドルは1.1207~24でのレンジでの推移が続いた。ユーロドルは1.1209レベルでNYオープン。朝方はトランプ大統領の発言を受けたドル売りに、ユーロドルは1.1225まで戻すが、今週のECB理事会を控え、ユーロドルは上値の重い推移が続き、1.1209まで反落する。終盤に掛けては、上値の重い推移が続き1.1207まで下落し、1.1209レベルでクローズした。(NY井上)

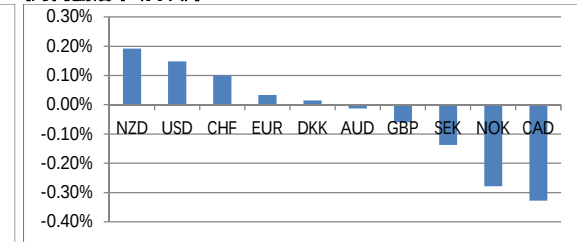
[昨日の指標等]

Date	Time	Event	結果	予想
7月22日	21:30	米 シカゴ連銀全米活動指数	6月 -0.02	0.08
[本日の予定]				
Date	Time	Event	予想	前回
7月23日	23:00	米 中古住宅販売件数	6月 5.32M	5.34M
	23:00	欧 消費者信頼感	7月 -7.2	-7.2
		英 英与党・保守党党首選出		

[ドル円相場]



[対円騰落率(日次)]



[予想レンジ]

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	107.40-108.20	1.1140-1.1240	120.30-121.50

[マーケットインプレッション]

昨日のドル円は小幅上昇。アジア時間では、公示仲値に向けたドル買いフローにより108円を上抜け、一時108.07まで上昇する場面もあったものの、ECB理事会や米GDP(2Q)発表を控え、その後はじり安に推移。独金利・米金利の低下がドル円の上値を抑え、一時107.70台まで下落した。
 本日のドル円は上値の重い展開を予想。米国のブラックアウト期間であることに加え、25日のECBや26日の米GDP発表を控え、様子見ムードが強まるものと思われる。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償で提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれないう場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当: 山本・森谷